HANDMADE BOOKS

お気に入りを作ろう

マカロンポーチ

お試し読み本

By kappa-do

はじめに

はじめに

ご覧頂きありがとうございます。
この本はテスト版ということでExciteのアトリエにおいてkappa-doが紹介しているマカロンポーチの作り方をまとめた本になります。
至らぬ点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

kappa-do

目次

目次

P3…作品紹介

P4…用具紹介

P5…材料紹介

P6…製図・裁断図

P7…型紙を作る

P8…マカロンポーチの作り方

マカロンポーチ

プラスチックの包みボタンを使って作る、
ファスナー開きのケース。
お菓子のマカロンと似た形状から名前が
つきました。

用具紹介

●マカロンポーチを作るために使う用具●

〇製図、型紙用用具

①シャープペンシル (0.5mm)　②コンパス（または、円定規）
③板目紙（厚紙）④カッターナイフ ⑤カッティングボード
※今回は板目紙に直接型紙を作っていきます。

〇ソーイング用具

①チャコペン (水で消えるタイプ) ②手縫い針（木綿用）③指ぬき
④糸切りバサミ ⑤裁断バサミ（布用ハサミ）⑥手縫い糸 (画像内)
⑦アイロン ⑧アイロンマット ⑨ピンクッション

材料紹介

●マカロンポーチ１個分の材料●

①表布 (綿麻無地)	15cm×10cm
②別布 (コットンプリント布)	15cm×10cm
③接着キルト芯	15cm×10cm
④厚手接着芯	5cm×10cm
⑤プラ包みボタン直径 40mm	２個
⑥玉付きファスナー 12cm（金古美)	１本
⑦ボールチェーン 12cm（金古美)	１本
⑧アイロン de フロッキー	好きな柄

●アイロン de フロッキー

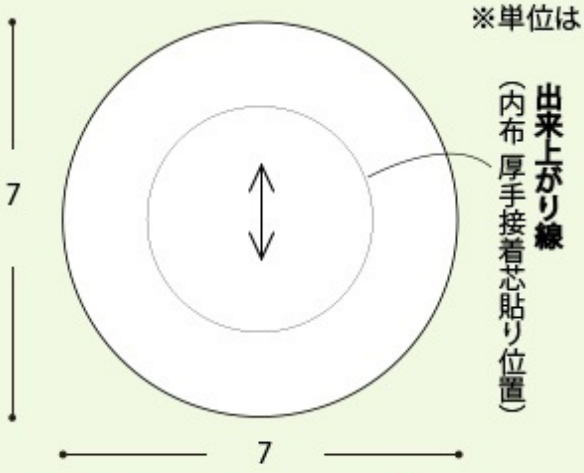
アイロン転写できるフロッキー素材の
転写シール (キャプテン株式会社)

製図・裁断図

製図・裁断図

●製図●

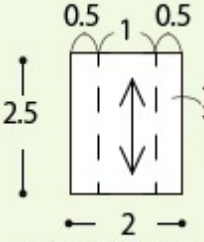
※単位は cm



包み布　表布
　　接着キルト芯　}各２枚

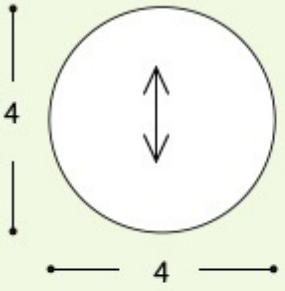
内布　別布２枚

※縫い代込みの寸法になります



覆い布
内布１枚

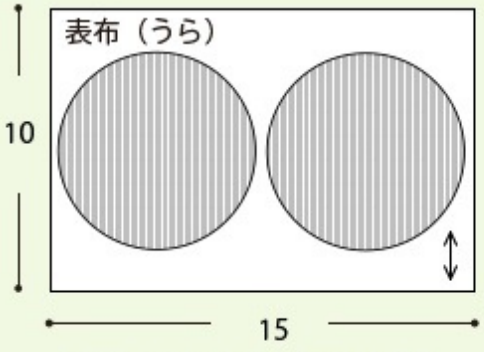
※縫い代込みの寸法になります



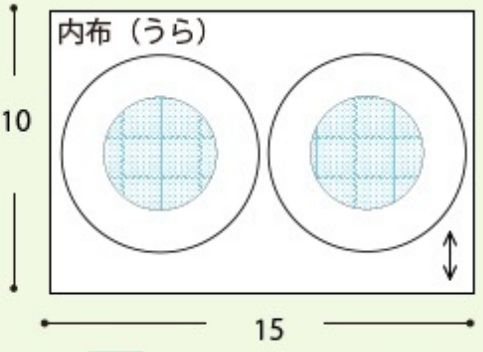
厚手接着芯２枚

●裁断図●

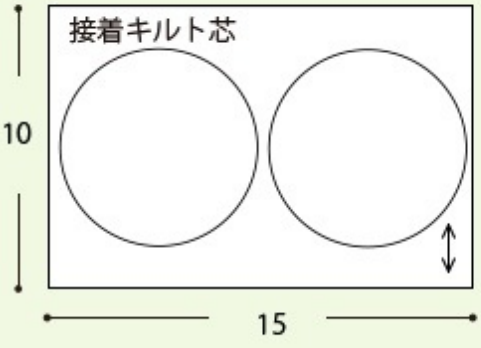
※単位は cm



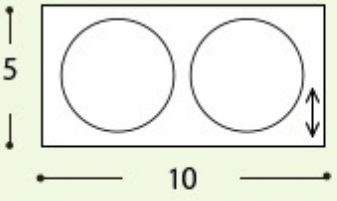
＝接着キルト芯貼り位置



＝厚手接着芯貼り位置



厚手接着芯



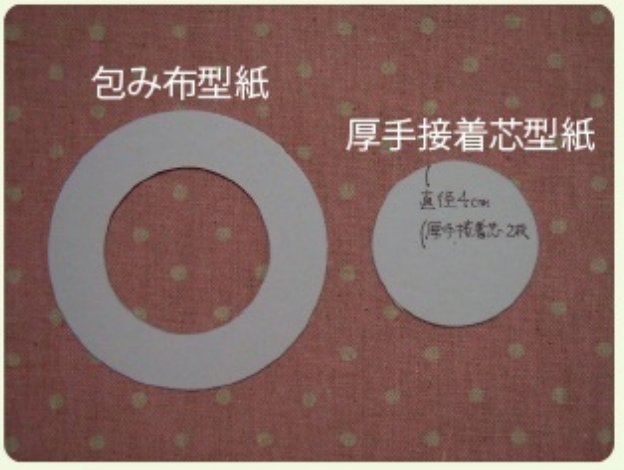
型紙を作る

型紙を作る

1 板目紙 (厚紙) に直接コンパスで円を描く

縫い代込みの型紙になります。

2 カッターで切り抜く



窓空きの型紙になりました。布の柄を見たり、
刺繍やワンポイントモチーフを付けるときに
便利です。

※覆い布は型紙を作らず布に直接書きます。（直裁ち）

マカロンポーチの作り方

マカロンポーチの作り方

●各部名称と作り方の流れ●

1. 表パーツを作る
2. 内布を作る
3. 覆い布を作る
4. ファスナーの準備をする
5. ファスナーに内布をつける
6. ファスナーに表パーツをつける
7. 完成

●作り方●

作り方の中でわかりやすくするために赤い糸を使っています。素材にあった色の糸を使ってください。

1 表パーツを作る

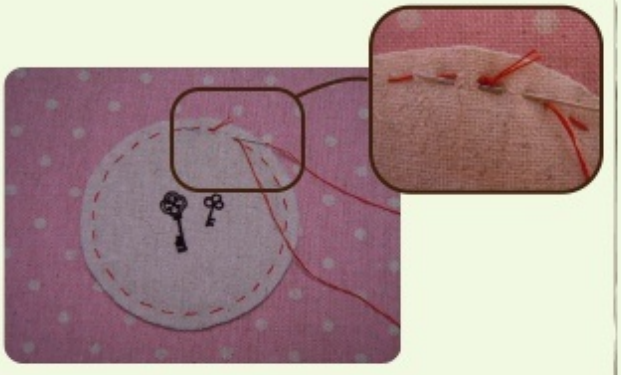
① 包み布を準備する。
窓空きの型紙を使う。一番外側の裁ち線を水で消えるペンで印す。刺繍する場合は、内側の出来上がり線を水で消えるペンで印し、刺繍しておく。

② 窓の中にモチーフを配置する。
配置したらそっと型紙をはずし、使用方法に従ってアイロン転写する。

③転写し終えたところ。
今回は上下のある柄を使っているので、仕立ての際にモチーフの位置を間違えないように気をつける。

④ 表布のうらに接着キルト芯をアイロンで布の表側から貼る。別珍などの起毛素材やアイロンをあてるのが難しい場合は、待ち針をうち、裁ち線から 7mm 内側を並み縫いをする。

⑤ 裁ち線どおりに切り抜いて、表布の準備は完了。



⑥ 表のパーツを作る。⑤で出来た表布の 5mm 内側を縫い糸 2 本取りで並み縫いする。最後は一針か二針重ねておくと引き絞るときに綺麗に仕上がりる。

⑦ 包みボタンの凸側が表面になるように表布のうらに置き、糸を引き絞る。引き絞ったあと玉止めをする。

⑧ 表のパーツが出来上がり。

❷ 内布を作る

① 内布の準備をする。
別布のうらに型紙を使って裁ち線と厚手接着芯の貼り位置を印す。

② 厚手接着芯のおもてにチャコペンで型紙を使って裁ち線を印す。
裁ち線通りに裁断する。

③ 厚手接着芯の貼り位置に、切り抜いた厚手接着芯をアイロンで貼る。

④ 厚手接着芯を貼り終えたところ。

⑤ 裁ち線から 5mm 内側を並み縫いし、接着芯用の型紙をくるんで糸を引き絞る。この際、型紙は出すので玉止めは、まだしません。

⑥ アイロンで抑えて、形を整る。糸をゆるめて型紙を取り出したあと、アイロンで形を整えた状態に糸を引いて形を再度、形を整える。

⑦ もう一枚も同様にして作り、内布が出来上がりました。

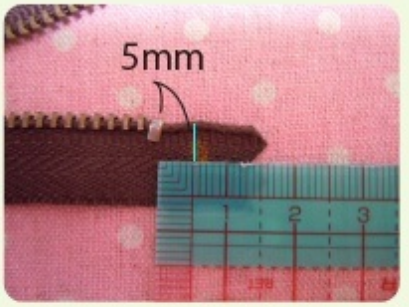
② 反対側も同様に折り、覆い布ができたところ。

②ファスナーの端と端を中表に合わせて、印にそって輪に縫い合わせる。
ファスナーの端を縫ったところから4mmの幅で裁ち揃える。

3 覆い布を作る

① 別布に直接覆い布の形を書き、切る。長辺側を5mmの幅にアイロンで折る。

4 ファスナーの準備をする



① ファスナーを裏返し、ファスナー止まりの金具から5mmの位置に印をいれる。

③ 縫い代をアイロンで割る。

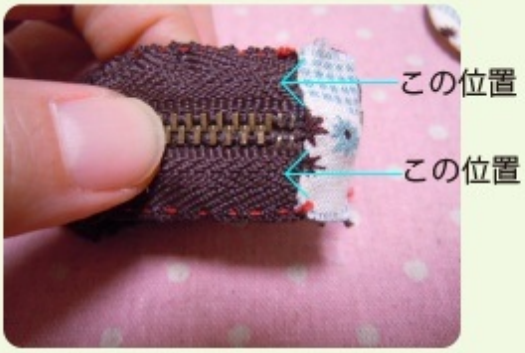
④ 覆い布で縫い代をくるむように合わせる。

⑤ 覆い布の端をファスナーにまつりつける。

⑥うらに返したままの状態でファスナーの端をぐし縫いする。

⑦ ファスナーの務歯の部分から 5mm 内側に接着芯の型紙の端があたるようにして糸を引き絞る。

5 ファスナーに内布をつける



① ファスナーの務歯から 5mm はいったところが、ファスナーの土台布の織り目の変わり目になり、ここを目安に内布の折山とファスナーをコの字で綴じていく。（ファスナー側は織り糸 1 本分を拾うぐらいで十分です）
内布がついたところ。

6 ファスナーに表パーツをつける

① 後でスライダーにボールチェーンを通すので、まずスライダーをつまみ上げて真上になる位置を確かめ、表パーツの天地を合わせる。

②ファスナーを開いて、厚手接着芯の型紙をはめ込む。形が出やすくなり、表パーツが縫いやすくなる。

③ 内布同様、ファスナーの務歯から 5mm のところと表パーツの裏端の角をコの字に綴じていく。反対側も同様に縫う。表パーツがついたところ。

7 完成

ボールチェーンをつけて完成。

HANDMADE　BOOKS　お気に入りを作ろう　マカロンポーチ

http://p.booklog.jp/book/85449

著者 : kappa-do
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/kappa-do/profile

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/85449

ブクログ本棚へ入れる
http://booklog.jp/item/3/85449

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社ブクログ